脳血管障害への下肢装具カンファレンス 2012 大阪 演題募集のお知らせ

脳血管障害患者へのリハビリテーションは目覚しい勢いで発展を続けています。特に、急性期における下肢 装具を活用した早期リハビリテーションは大きな注目を集め、拡大を続けています。

今回、脳血管障害患者への、装具を活用したリハビリテーションに関わる方々にお集まり頂き、個々の事例提示や提案を行える場として、「脳血管障害への下肢装具カンファレンス2012 大阪」を開催することといたしました。

急性期リハ・回復期リハ・在宅リハ等、脳血管障害患者のリハビリテーションに携わる方や、生活に関わる方、 実際に下肢装具を使用されている方等、幅広い方々にお集まり頂き。これからの装具を活用したリハビリテー ションを語り合う場として、今回初めて開催いたします。多くの方からの演題登録をお待ちしております。

【主催】

パシフィックサプライ株式会社

【企画運営】

パシフィックサプライ株式会社 事業開発本部内 脳血管障害への下肢装具カンファレンス事務局

【開催日時】

2012年6月23日(土) 9:30~16:00

【開催場所】

大東市立総合文化センター サーティーホール

大阪府大東市新町13-30

http://www.daito-30.jp/acccessmap.html

【参加費用】

演題発表者:無料

聴講参加者: 3000円 (論文集 昼食付)

【演題応募資格】

職種・資格は問いません。医療従事者、義肢装具製作者、 下肢装具ユーザー等、様々な立場からの応募を受付けます。

【論文内容】

今回のカンファレンスでは、「KAFO・AFOの<u>活用事例の紹介</u>」を主テーマとした論文を募集します。下肢装具そのものに関する論文の応募はお控えください。論文内容は以下の内容をご参考下さい

- ①主に急性期リハにおけるKAFO・AFOの使用事例に関する論文
- ②主に回復期リハにおけるKAFO・AFOの使用事例に関する論文
- ③主に在宅リハ・日常生活におけるKAFO・AFOの使用事例に関する論文
- ④KAFO・AFOを用いた、クリティカルパスに関する論文
- 今回のカンファレンスでは、論文集の作成を行います。

論文内容は既発表のものでもかまいませんが、論文著作権の所在にご注意ください。

論文内に記載する内容やデータ収集に関しては、倫理的な配慮、個人情報保護に関する配慮を必ず行って下

さい。

【論文募集数】

16本 (カンファレンス時発表数)

予備登録応募数が16本を上回った場合は、事務局にて内容確認の上、発表演題を16本へ絞り込みます。内容的には発表していただきたい内容であるが、日程の都合上、発表演題へ採択されなかった論文は、論文集への掲載のみを行います。

ただし、掲載のみでも「可」かどうかの判断は、執筆者に行っていただきます。

【演題申込方法】

①予備登録演題申込用紙に必要事項(基礎情報と論文概要 300字以内)を記入し予備登録。

【予備登録募集締切】 2012年 3月31日(金) 24:00

- ②カンファレンス事務局にて応募内容を確認し、採択の可否を決定します。採択された方には、論文執筆要綱をお送りします。(発表演題数は 16 本)
- ③論文執筆要綱に則り、論文を作成し、投稿。 A4サイズ、2ページ 執筆フォーマット(MS Word ファイル)をお送りします。

【論文投稿締切】 2012年4月28日(金) 24:00

【カンファレンス時の発表形式】

口演のみとします。

発表時間:15分(発表10分・質疑応答5分)

発表形式:パワーポイントを用いた、プロジェクタによるPC発表。

脳血管障害への下肢装具カンファレンス2012大阪 予備登録方法

conf@p-supply.co.jp

へ「大阪 予備登録希望」と記入しメールを送信してください。 記入要綱と予備登録用紙をメール添付にて送信します。

予備登録用紙は MS Word 形式です

記入した後は.doc 形式で保存を行い(.docx 不可)

そのファイルを添付して

conf@p-supply.co.jp へ送信してください。

【予備登録締切 2012年3月31日24:00】

多くの演題申込をお待ちしております。